

問1 明治政府が1875年にロシアとの間で結んだ「千島・樺太交換条約」の目的と内容について、最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ロシアとの領土問題を解決して国境を確定させるため、日本が樺太の権利を放棄する代わりに、千島列島を日本領とした。 | 2. ペリーの来航以来続いていた不平等条約を改正するため、ロシアの領土であった樺太を日本が買収した。 | 3. 『解体新書』などの翻訳を通じて学んだ西洋の軍事技術を導入するため、樺太をロシアとの共同管理地とした。 | 4. 長崎の出島で行われていたオランダ貿易をロシアにも認める代わりに、千島列島の一部を割譲した。 |
|--|--|---|--|

問2 1860年、江戸城の桜田門外において、大老の井伊直弼が水戸藩の元藩士らに暗殺される「桜田門外の変」が起こりました。この事件が起きた背景として、当時の幕末の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 政府が富岡製糸場などの官営模範工場を建設し、急速な近代化を進めたことに対する農民たちの反対運動。 | 2. 天皇の許しを得ないまま日米修好通商条約を結び、反対派を「安政の大獄」で厳しく処罰したことへの反発。 | 3. 明治政府が徴兵令などの改革を進めたことで、特権を失った武士たちが各地で士族の反乱を起こしていた状況。 | 4. 板垣退助らを中心に自由民権運動が活発になり、国会の開設を求める国会期成同盟が結成された政治的混乱。 |
|---|--|---|--|

問3 1842年、江戸幕府はそれまでの方針を転換し、接近した外国船に薪や水、食料を与えて帰すことを命じる「薪水給与令」を出しました。この方針転換の背景となった、当時の東アジア情勢を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1. フランス革命の影響によりヨーロッパ諸国との貿易が途絶えたこと | 2. アヘン戦争で清がイギリスに敗れたこと | 3. ペリー率いるアメリカの黒船が浦賀に来航したこと | 4. ロシアの使節ラクスマンが根室に來航し通商を求めたこと |
|-----------------------------------|-----------------------|----------------------------|-------------------------------|

問4 1840年に始まったアヘン戦争で清がイギリスに敗れたというニュースは、当時の江戸幕府に強い危機感を与えました。これを受けた幕府が、それまでの「異国船打払令」を改め、日本に漂着した外国船に対して薪や水、食料を支給することを認めるために出した法令の名称を選んでください。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 慶安の御触書 | 3. 公事方御定書 | 4. 天保の薪水給与令 |
|----------|-----------|-----------|-------------|

問5 幕末から明治時代にかけて、日本にとって「関税自主権がない」状態が続いたことは、当時の日本経済にどのような影響を与えましたか。その背景と結果として最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 安価な外国製の綿製品が大量に流入した際、関税による価格調整ができなかったため、国内の綿織物業が打撃を受けた。 | 2. 外国の商人が日本で犯罪を犯しても日本の法律で裁けなかったため、貿易のルールが守られず市場が混乱した。 | 3. 日本製品を輸出する際に相手国から高い関税をかけられたため、貿易赤字が続いて国内の貨幣が不足した。 | 4. 政府が輸入品に高い関税をかけることで財政を潤そうとしたが、外国の反発を招いて自由貿易が停滞した。 |
|---|---|---|---|

問6 江戸幕府の第15代将軍である徳川慶喜が政権を朝廷に返還した際、彼が目指していた主な狙いとして最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 欧米列強の脅威に対抗するため、自らが天皇の位に就いて国政を一元化すること | 2. 幕府の組織を完全に消滅させ、自らは政治から引退して地方の一大名として生き残ること | 3. 土地や人民を天皇に直接納めることで、全国の藩主たちに新政府への従属を促すこと | 4. 倒幕派による武力討伐の口実をなくし、朝廷のもとに作られる新しい政治体制でも実権を握ること |
|---|---|---|---|

問7 幕末の政局において、尊王攘夷運動の中心となった藩が1863年に下関海峡を通過する外国船を砲撃したものの、翌年にイギリス・フランス・アメリカ・オランダの四カ国連合艦隊による報復攻撃を受けた出来事に関連して、この砲撃を行った藩の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長州藩 | 2. 薩摩藩 | 3. 土佐藩 | 4. 肥前藩 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 室町時代に京都で発生した応仁の乱では、それまでの戦い方とは異なる特徴を持つ「足軽」が活躍しました。この足軽に関する記述として、歴史的な背景を踏まえた正しいものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 主に徒歩で戦う歩兵であり、集団での戦闘や略奪を行うなど、戦乱による社会の混乱を象徴する存在であった。 | 2. 江戸時代末期に「ええじゃないか」の騒動を鎮圧し、開国による混乱を収めるために幕府が雇った傭兵であった。 | 3. 一遍の教えに感銘を受けた農民たちが、平和な世の中を実現するために自発的に結成した自衛組織であった。 | 4. 藤原道長による摂関政治を軍事面から支えるために組織された、貴族専属の精鋭部隊であった。 |
|---|--|--|--|

問9 大政奉還に関連する人物や組織について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--|--|
| 1. 第15代将軍の徳川慶喜が、土佐藩の提案を受けて政権の返上を決断した。 | 2. 明治天皇が、幕府の廃止と天皇中心の新政府樹立を慶喜に直接命じた。 | 3. 薩摩藩の西郷隆盛が、徳川慶喜に対して政権を朝廷に返すよう強く勧告した。 | 4. 岩倉具視が、徳川慶喜に対して領地をすべて返上するよう大政奉還の場で求めた。 |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--|--|

問10 幕末の長州藩に関連する出来事について述べた文として、正しいものを一つ選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--------------------------------|------------------------------------|--|
| 1. ペリーの来航後、すぐに開国を主張してイギリスとの間に日英通商破壊条約を結んだ | 2. 井伊直弼が主導した安政の大獄によって、藩主が処刑された | 3. 坂本龍馬らの仲介によって、対立していた薩摩藩と薩長同盟を結んだ | 4. 戊辰戦争の際には、幕府側の中心として会津藩などと奥羽越列藩同盟を結んだ |
|---|--------------------------------|------------------------------------|--|

問11 江戸幕府の第15代将軍である徳川慶喜が、1867年に政権を朝廷に返した政治的な狙いとして最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 欧米列強の開国要求を拒否するため、幕府の独裁を改めて諸藩が協力して鎖国を維持する体制を整えようとした。 | 2. 武力による倒幕を目指す勢力から攻撃の口実を奪い、新しく組織される政治体制の中でも徳川氏が主導権を握り続けようとした。 | 3. 長年続いた武家政治に終止符を打ち、天皇がすべての政治実務を直接行う古代の政治体制に完全に戻すことを目的とした。 | 4. 徳川氏の領地をすべて朝廷に献上することで、幕府が抱えていた多額の借金を整理し、財政の立て直しを図ろうとした。 |
|--|---|--|---|

問12 1858年に井伊直弼がアメリカと締結した日米修好通商条約において、日本側の主権が侵害されていたとされる「関税自主権」の問題について、その説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 輸入品にかかる税率（関税）を、日本が独自に決めることができず、相手国との協議によって決めなければならなかったこと。 | 2. 輸出入の総額を幕府が制限することを禁じられ、すべての品物を無税で流通させなければならなかったこと。 | 3. 港での検疫や入港手続きをすべて外国の役人が行うため、日本側が手数料を受け取れなかったこと。 | 4. 日本国内で外国人が商売を行う際、その利益に対して日本政府が一切課税できなかったこと。 |
|--|--|--|---|